



椰子の葉陰に

NO. 3

行事いろいろ 号

2011/2/11

児童生徒にとって大きな思い出となる学校行事。現地日本人会の助けも借りながら大々的に行われています。

1. 体育祭

一年で最も忙しく、そして大々的な行事となっている体育祭。小学生を含めての同日日程ということで、ほとんどの日本人会会員が集まると言っても過言ではないほどの盛況ぶりを見せます。

初めての“組体操”指導

私自身が初めての指導となった「組体操」。伝統種目として中学生男子に課せられる試練。「危険」ということで、なくなりつつある演目をここでは継続させています。



<写真左>3年男子によるクライマックス「4段タワー」。これを成功させるのが中3男子の意地。

<写真下>全男子による「行進」。2人が土台となり1人は直立の姿勢と視線を「高く」「遠く」と指導されます。



<写真下>「鉄棒」とよばれる演目。恐怖感に打ち克ち、クッション役を信じることで成功します。

衣装も凝った 応援合戦

<写真右>3色対抗の応援合戦。これに全てを賭ける、お母さんらの熱意もすごいものがあります。



<写真左>小学1年生にも指導します。中学3年の団長班が小学生に出前指導。必死さが可愛い。

2. JJSフェスティバル

小学校の「学習発表会」と中学校の「文化祭」の融合です。中学では当然のように「合唱コンクール」もあります。日本人会のお祭り部門の指導で、「神輿」が行われます。中学生と小学生が交流するなど、小中学校が一緒にこそできることがたくさん。



3. 日本インドネシア友好親善スクール

地元近隣校との親善行事。お互いの実行委員会が1



日を企画します。簡単なゲームをしたり、創作活動を行ったり。おぼつかないインドネシア語でも、交流できています。



最後はインドネシア語・日本語のオリジナルソング「プルサハバタン」を全員で合唱します。



4. 職員交流

カリヤワン(イ語で従業員)さんとの交流行事。彼らなくして学校は成り立ちません。校内の清掃やメンテナンス、会場設営まで何でもやってくれます。そんな彼らに感謝を込めてスポーツ交流を年3回行います。

サッカー(勝)、羽球卓球(負)バレー(負)。特に羽球はこちらのお得意芸。年齢がかなり…な方であっても、



どこに強く打ったとしても…教員誰一人、1セットも取れず。身体能力は驚きです。